

生成AIを利用した 模擬患者アバターの共同研究

～ これからの時代の新たな価値創造に向けたヒント ～

2024年6月27日



株式会社システック井上

価値協創プロジェクト
村井 浩一

1

企業紹介



株式会社システック井上

ずっと先まで、
とどくもの

はかる。みちびく。つたえる。

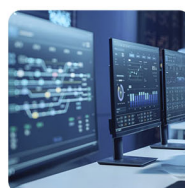
この3つの知恵を掛け合わせ、
社会の課題を解決する。
「ずっと先まで」とどけていく会社です。



コンサルティング



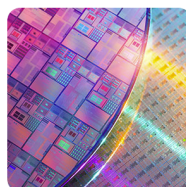
スマート工場ソリューション



監視ソリューション



ネットワークソリューション



半導体IT



各種センサー・計測器



医療IT



詳しくは弊社HPをご覧ください。

本日のアウトライン

1. 生成AIを利用した模擬患者アバターのご紹介
2. どうやって、この機会を掴むことができたのか？
3. まとめ

1. 生成AIを利用した模擬患者アバターのご紹介

● 医師として求められる基本的な資質・能力



知識・技能に加え、医療面接時の
患者さんとのコミュニケーションなどの
実践力も必要とされる

1. 生成AIを利用した模擬患者アバターのご紹介

● 医療面接とは？

- ・ 問診などを含む、患者さんと医師とのコミュニケーション全般を指す
- ・ 患者さんと医師の間の双方向でのやりとりを通じて、診療に必要な健康上の問題に関する情報を収集する

● 模擬患者とは？

- ・ 患者さん役を演じ、医学生の医療面接の練習相手をする人



1. 生成AIを利用した模擬患者アバターのご紹介

● 模擬患者参加型教育の利点と課題

- ・ 繰り返し教育を行うことができる
- ・ リスクを排して安心・安全に教育を行うことができる
- ・ 実際の患者では経験できないような条件についても教育を行うことができる



しかし…

地方では、模擬患者さんが不足している状況である

地方に住むワタシたちは、この課題を解決したい

1. 生成AIを利用した模擬患者アバターのご紹介

● 生成AIを利用した模擬患者アバター



**AI技術で模擬患者さん不足を少しでも補い
地域医療の人材育成に貢献したい**

1. 生成AIを利用した模擬患者アバターのご紹介

● 模擬患者アバタープロトタイプデモ

2. どうやって、この機会を掴むことができたのか？

● 少し古い話ですが・・・

令和4年度の長崎県DX支援事業で、バリューデザイン（経営デザイン）に関する講演およびDX伴走支援をさせていただきました

ワタシたちが考えるDXとは

DX = Transformation by Digital

- ・Digital = 手段
- ・Transformation = 変革
 - = 作りたい未来の姿
 - = ありたい姿
 - = 自身の価値観に沿った姿

2. どうやって、この機会を掴むことができたのか？

● さらに、古い話ですが・・・

令和元年度の「わが社の一押し」で、デザイン思考の活用をテーマとしたご講演をさせていただきました

● デザイン思考の5つのステップ

デザイン思考は実験的アプローチで『解は何か？』を探索するプロセスです。
基本的に以下の5つのステップで進められます。



ユーザー中心の視点で、ニーズや課題を深く理解することから始めることが重要!!

2. どうやって、この機会を掴むことができたのか？

- 勿論、ワタシたちはこの2つを実践しています



ワタシたちの価値創造の源泉は
ワタシたちのありたい姿をデザインすること

2. どうやって、この機会を掴むことができたのか？

- ワタシたちが描いたありたい姿

講演資料のみとさせていただきます

2. どうやって、この機会を掴むことができたのか？

- ワタシたちの想いを皆様にお伝えし、そして沢山のことを学びました



2. どうやって、この機会を掴むことができたのか？

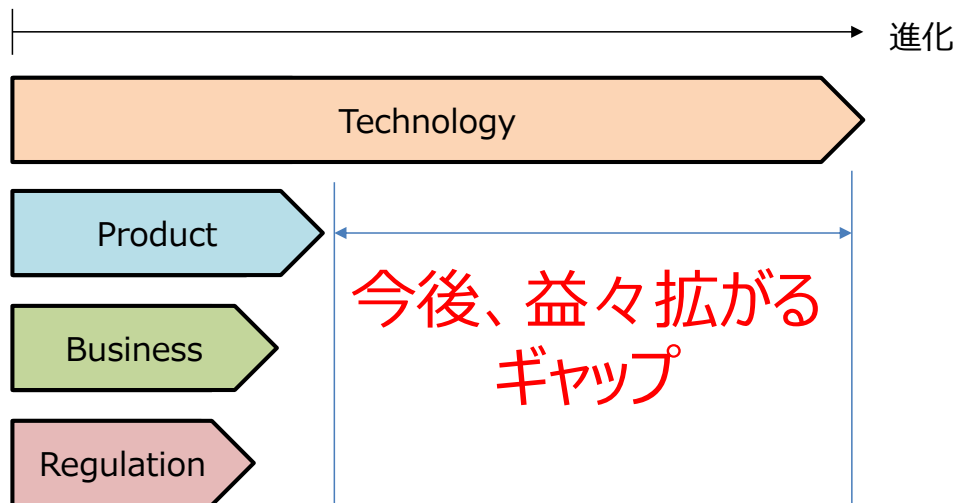
- その結果、医・工・情報連携による価値の協創に繋がりました



All Nagasakiで価値を協創する

3. まとめ

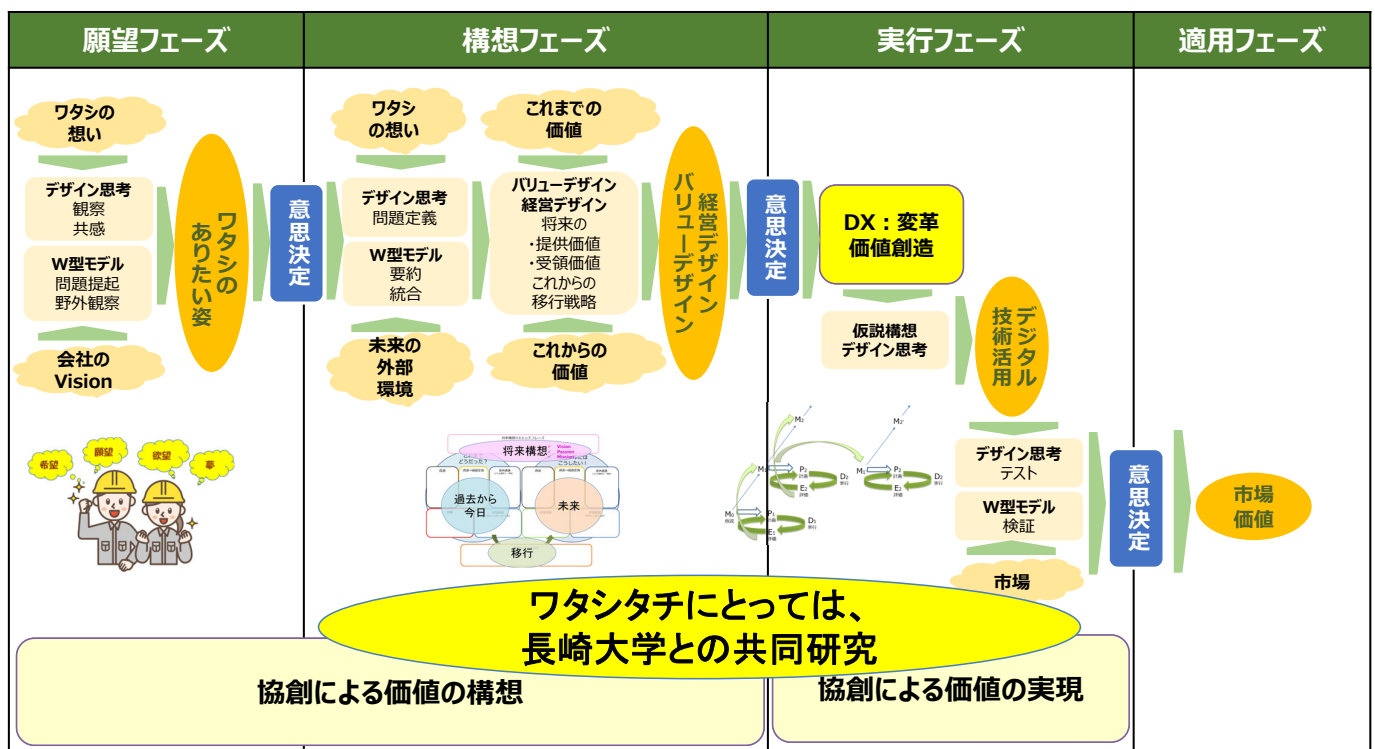
● 今、起きていること：テクノロジーの進化とギャップ



新しい価値をカタチにするためには
テクノロジーを如何に活用するか!!
しかし、テクノロジーに目を向けるだけでは？

3. まとめ

● 弊社が提案する価値創造のすゝめ



3. まとめ

- さいごに

- テクノロジーの進化により、新たなチャンスが!!
- そのチャンスを掴むには、バリューデザインがひとつの方法として有効!!
- 今回の『わが社の一押し』を纏めると

- ワタシのありたい姿を描くこと
- デザイン思考で価値をカタチにすること
- 価値を協創する仲間を作ること

そして、この価値を
ずっと先の世界までとどけていく



ずっと先まで、
とどくもの

はかる。みちびく。つたえる。

この3つの知恵を掛け合わせ、
社会の課題を解決する。
「ずっと先まで」とどけていく会社です。

バリューデザインのご支援もさせていただいておりますので、
関心がある方は、お気軽にご相談下さい。

ご清聴、ありがとうございました。